



北九州市立永犬丸中学校 学校通信  
令和3年 4月27日 No. 2  
発行責任者 校長 本田壽志  
学校所在地 八幡西区永犬丸4-5-1  
TEL093-601-0904 FAX093-601-0911

## 子ども読書の日 朝は黙々と、みんなで読書

4月23日は、「子ども読書の日」です。この日は、もとはスペインのカタルーニャ地方で行われていた「サン・ジョルディの日」というお祭りの日です。守護神「サン・ジョルディ」を讃えるお祭りですが、その日には、男性は女性に花を贈り、女性は男性に本を贈るそうです。その日に合わせ、本校では、「子ども読書の日」の取組を行いました。素敵な本を紹介するための「紹介カード」を生徒全員で作成しました。完成した「紹介カード」は教室等に掲示します。



## みんなちがって、みんないい

わたしと小鳥とすずと

金子みすゞ

わたしが両手をひろげても、お空はちっともとべないが  
とべる小鳥はわたしのように、地面をはやく走れない。

わたしがからだをゆすっても、きれいな音は出ないけど、  
あの鳴るすずはわたしのように、たくさんうたは知らないよ。

すずと、小鳥と、それからわたし、みんなちがって、みんないい。



人間は、一人一人みんな違います。姿形が違うのは当たり前ですが、物事の考え方、感じる心、自分自身の表現の仕方等々・・・みんな違ってみんな良いものをもっています。みんな素敵な永犬丸中学校の生徒、一人一人が大切な永犬丸中学校の生徒たちです。「すずと、小鳥と、それからわたし、みんなちがって、みんないい。」最後の一節です。とても素晴らしいフレーズだと思いますが、解釈を違えてしまうと困ることにもつながります。「みんなちがってみんないい」とは、「違っていてもみんないい」のではなく、「違っていているから（主体性）みんないい」なのだと思います。やがて社会に出たときに、「一人歩き」（自分で考えて行動できる人間）のできる主体性がある人になって欲しいと思います。